

会議録（要点筆記）

会 議 名	令和6年度 第1回 米原市子ども・子育て審議会
開 催 日 時	令和6年7月18日（木）19時00分～20時45分
開 催 場 所	米原市役所1階 コンベンションホール
出席者および欠席者	<p>出席者：西川正晃委員、戸田光子委員、糸田憲治委員、岩崎房子委員、藤田善治委員、北村きよみ委員、山口昌章委員、井量昭委員、岩崎里奈委員、角田航也委員、大橋多紀子委員、杉江秀文委員、北居理恵委員、青木明香委員（オンライン）</p> <p>事務局：くらし支援部：宮野肇部長、寫真弓専門員</p> <p>子育て支援課：山田直樹課長、田辺英美、田中崇喜、江竜和信、石田昌也</p> <p>保育幼稚園課：瀧上奈津代課長、五十嵐由香里、木田貴弘</p> <p>欠席者：朽木弘寿委員、浅井茅子委員</p>
議 題	<p>（１）「米原市こども計画」の策定に係るアンケート結果報告書について</p> <p>（２）「米原市こども計画」の策定スケジュールについて</p> <p>（３）第2期米原市子ども・子育て支援事業計画における量の見込みと提供体制の令和5年度実施状況について</p> <p>（４）令和5年度 第2期米原市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について</p> <p>（５）こども誰でも通園制度試行的事業について</p>
結 論	<ul style="list-style-type: none"> ・「米原市こども計画」の策定に係るアンケート結果報告書について説明した。 ・「米原市こども計画」の策定スケジュールについて説明した。 ・第2期米原市子ども・子育て支援事業計画における量の見込みと提供体制の令和5年度実施状況について説明し、点検を実施した。 ・令和5年度 第2期米原市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について報告した。 ・こども誰でも通園制度試行的事業について説明した。
事務局	<p>開会</p> <p>皆さんこんばんは。本日は何かとご多用の中、また夜分お疲れのところご出席いただき誠にありがとうございます。定刻になりましたので、ただいまより「令和6年度第1回米原市子ども・子育て審議会」を開催させていただきます。私は、事務局であります子育て支援課の山田です。本日の進行を務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>

<p>くらし支援部長</p>	<p>それでは、まず審議会の開会にあたりまして、米原市くらし支援部長の宮野が挨拶をいたします。</p> <p>改めまして皆様こんばんは。くらし支援部長の宮野です。いつもありがとうございます。今年度、新たに3人の委員の皆さまにご就任いただきました。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>さて、これまでの子どもを取り巻く国の動きについて改めてご紹介いたします。令和5年4月に国や社会のかたちを「こどもまんなか」に変えていくための司令塔として、首相直轄のこども家庭庁が発足しました。また、同年4月に、こども政策の基本理念や基本事項を明らかにし、こども施策を社会全体で総合的かつ強力に推進していくため、こども基本法が施行されました。そして、我が国の著しい少子化、増加する児童虐待や不登校、幸福度の低下などを背景に、こども基本法に基づき、向こう5年間、国が取り組むこども施策の重要事項を定めた「こども大綱」が令和5年12月22日に閣議決定されました。</p> <p>このこども基本法には、子ども・若者のための施策を策定、実施、評価するときには、その対象となる子ども・若者の意見が反映されるよう、必要な措置を講じなければならないと定められています。本市におきましては、昨年度実施しました、小学5年生、中学2年生の子ども向けのアンケート調査、15歳から39歳までの子ども・若者のアンケート調査や今年度実施するワークショップなどで、子どもの意見を直接お聴きしていくこととしています。</p> <p>そして米原市では、この「こども基本法」や「こども大綱」に沿って令和7年度から令和11年度を計画年度とする「米原市こども計画」を策定することとしています。このこども計画は、子どもの健やかな成長、子育て環境の整備、結婚・妊娠・出産・育児などの段階に応じた支援、教育・雇用・医療・若者支援などの子どもに関わる幅広い施策を網羅したものとなります。</p> <p>今年度の審議会は、この「米原市こども計画」を策定するための大変重要な年度となります。委員の皆様には、それぞれのお立場からご意見をいただき、「米原市こども計画」の策定に向けてご審議いただきますようお願いいたします。</p> <p>以上、簡単ではございますが、開会にあたりまして、私からの挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。</p>
----------------	--

事務局	<p>ありがとうございました。続きまして、米原市子ども・子育て審議会の西川会長からご挨拶をお願いいたします。</p>
会長	<p>皆様こんばんは。今ご挨拶をいただいたとおりですが、子ども・子育て支援事業計画の第2期が終わり、第3期計画をこども計画として策定していくという大変重要な時期となっています。併せて、子どもたちのいろいろな意見を聞いていくことは様々な自治体で行っていますが、私はこれを言い訳にははいけないと思っています。「子どもの意見を聞きました」という立場ではなく、本当に子どもの意見を取り入れてより良いものを作っていくよきパートナーとして子どものことを考えていくべきであり、「こどもまんなか」をお飾りにしてはいけないと痛感しています。それぞれの立場からのご意見と子どものいろいろな意見を合わせ、より素晴らしい計画が策定できるよう、ご意見をよろしくお願いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。それでは、会議に入ります前に資料の確認をさせていただきます。会議次第に記載しています「配布資料一覧」をご覧ください。本日の資料は、先に送付させていただいております。不足がございましたら、お申し付けをいただきたいと思います。</p> <p>尚、A4のカラー刷りの三つ折りリーフレット、まいばらこども家庭センターのチラシをお配りしています。前回の3月の審議会でまいばらこども家庭センターの周知方法等についてご意見を賜り、市民に分かりやすいチラシを心掛けて作成いたしましたのでご確認いただき、ご意見があればまた後日賜りたいと思います。</p> <p>それでは、本日令和6年度初めての会議ということで、3名の委員が交代され、新たにご就任いただいております。ここで改めて、委員皆さまの自己紹介をお願いしたいと思います。</p> <p>お手元の「米原市子ども・子育て審議会 委員名簿」をご覧くださいと思います。西川会長から順番に自己紹介をお願いいたします。</p> <p>【委員の自己紹介】</p> <p>ありがとうございます。次に事務局職員の自己紹介です。</p> <p>【事務局職員の自己紹介】</p>

事務局	<p>ありがとうございました。それでは会議の成立でございますが、米原市子ども・子育て審議会条例 第6条第2項により、委員の半数以上の出席が必要となっております。本日の出席委員数は委員16名のうち、会場での参加が13名、オンラインでの参加が1名の合計14名ですので、本審議会が成立しておりますことを報告いたします。</p> <p>また、本日の審議会につきましては、「米原市附属機関の会議の公開に関する要領」に基づきまして公開で行います。また、審議会の議事録の要点を無記名で市公式ウェブサイト公表しますので、ご了承をお願いします。</p> <p>それでは、ここから議事に移りたいと存じます。ここからの進行につきましては、条例第6条によりまして、西川会長にお願いしたいと存じます。西川会長、よろしくお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは進行を務めさせていただきます。限られた時間ですがご協力をお願いいたします。</p> <p>会議次第の3 議題（1）の「米原市こども計画」の策定に係るアンケート結果報告書について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>〈 説 明 〉</p>
会長	<p>ありがとうございました。主な課題ということですが、かなり多岐に渡るものです。ご意見・ご質問がありますでしょうか。それぞれの立場で発言いただければと思います。</p>
会長	<p>どれもなるほどというのですが、まとめ方、書き方の問題かもしれませんが、例えば4ページで自己肯定感が低くなるとうだ、と書いてありますが、逆だと思えます。学校にいる時間が楽しいから自己肯定感が高くなるのであって、自己肯定感が低いからうだ、というのは違うように思います。</p> <p>集計の仕方として低くなればこうだ書いてありますが、低いから相談しない、ではなく、相談したり話したりするから高くなる、というものではないかと思って聞いておりました。感想です。</p>

会長	いかがでしょうか。それぞれの関連する項目で、感想でも結構ですがいかがですか。
委員	<p>3 ページの放課後等のこどもの居場所について、私も社会福祉協議会で市のファミリーサポートセンター事業をしています。今年、放課後児童クラブの夏休みの申込みを忘れていた方の相談を受けておりました。結果的にはファミリーサポートセンターの事業でお子さんをお預かりするとなると、結局ご家族で過ごすということになります。お話をお聞きしていると、親御さんのニーズとしては夏休み期間中、子どもたちの集団の中で過ごさせたいという思いを持っておられ、そういう意味ではファミリーサポートセンターでは賄えない部分です。放課後児童クラブのニーズが高まっていると思います。しかし、放課後児童クラブも保育が必要な親御さんのサービスになるのでそこを補完するサービスではないと思いますが、結果的にそこで挙がってくるニーズにこたえる事業になっていると思います。実際に放課後児童クラブを使っている方は、本当に保育が必要というよりは子どもの中で過ごさせたいと思って使っている方が多いだろうと思います。</p>
会長	ありがとうございます。1 つの例から現状をご説明いただきました。他にいかがですか。
委員	<p>放課後児童クラブもそうですが、自由回答で「気軽に利用できる、体を動かせる図書館、屋内施設」という要望がありますがかなり厳しい状況があると思います。子どもたちが多い中で、安全や安心を管理していかないといけないため、のびのびと自由に過ごせる場所になっているかというと、アンケートに直接的には出ていませんが今後も継続的に注視していく必要があると感じました。</p>
会長	いかがでしょうか。他に議案もあり、また何かあれば最後にお伺いすることにいたします。それでは次の議題（２）の「米原市こども計画」の策定スケジュールについて、事務局から説明をお願いします。
事務局	〈 説 明 〉

会長	<p>ありがとうございました。ただ今、事務局から説明がありましたが、何かご意見等がございましたら、よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>資料２－２で、「１．関係団体ヒアリング調査」の対象は関係する団体全てでしょうか。教育関係団体とはどういうところですか。学校関係ですか。</p>
事務局	<p>小中学校の先生や園の先生、あとは子ども食堂など居場所づくりをされているような団体、ボランティアセンターで子どもの活動をされている団体など幅広くいろいろな方にアンケートをお願いしており、今取りまとめをしている状態です。</p>
委員	<p>「２．こどもヒアリングシート」についても同じような感じでしょうか。</p>
事務局	<p>２については、実際に居場所に通っておられるような子どもに直接聞きたいと考えています。昨年度は小学校５年生と中学校２年生にアンケートを取りましたが、学校に来られない方やなかなか意見が言えない方について意見をいただきたいのが一点です。もう一点は中学校の生徒会を対象に実施して将来の夢のようなことを聞きたいと思っています。</p>
委員	<p>14 ページを見ると、３のワークショップを８月 22 日に坂田第 1 児童クラブのさかっこクラブさんを対象にされるということですが、放課後児童クラブの子しか来ないと思います。他は広く聞くのにここだけ１つの団体だけの意見になってしまうため、小学校の授業で取り扱うなどしないと米原市の全体の子どもの意見は出しきれないと思います。地域によっても格差があり、学区ごとなどに聞いていく方がいいと思います。</p>
会長	<p>ご意見をいただきました。もう少しワークショップを増やしたらどうかという意見です。ご検討ください。他はいかがでしょうか。</p> <p>続きまして、議題（３）の「第２期米原市子ども・子育て支援事業計画における量の見込みと提供体制の令和５年度実施状況について、（４）令和５年度 第２期米原市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況について、一括して事務局から説明をお願いします。</p>

事務局	<p>〈 説 明 〉</p>
会長	<p>ありがとうございました。ただ今事務局から説明がありました。特に重点事業についてはこれを一つの指標にしていくということで丁寧に説明いただきました。何かご意見等がございましたら、よろしくお願いいたしますします。</p> <p>私の方から質問ですが、AとBは目標に対しての評価なのか、昨年比なのか、どう見ればよろしいですか。</p>
事務局	<p>昨年度の比較ではなく、年度ごとの目標に対して達成できた場合はAに、達成できていなくても目に見えない数字で頑張ってきたという事業についてもAとしております。</p>
会長	<p>数字が達成できていなくてもAになっています。そのあたりはどこを見ての判断になりますか。</p>
事務局	<p>コロナ禍で利用が落ち込むなど、なかなか計画通りに進んでいない中、おさまってきて利用が増えてきたり、試行錯誤しながら体制を整えていたりする事業など、利用がなくても受け入れ体制を整えている事業についてはAとさせていただいています。</p>
会長	<p>それが分かりにくいです。数値でいくなら数値だけで評価する方がわかりやすいと思います。例えば重点事業では質的評価もあり、進捗がどうであっても内容やあるべき姿を書いてありますが、ここは評価には書かれていても数値でいくと、数値が達成しなくてもAになっているため分かりにくいと思います。</p> <p>他はいかがでしょうか。重点事業もかなり詳細な課題や改善点もあげていますが、それぞれの立場でお願いします。</p>
委員	<p>子育て短期支援事業のショートステイの利用実績がゼロになっていますが、希望がなかったのか希望があったがマッチしなかったのか、教えてください。</p>

事務局	<p>子育て短期支援事業については、家庭を訪問する中で必要な方の把握につとめていますが、実際に利用が必要なケースがあっても入院の日が変更になったり、施設と日程がマッチしなかったりして利用に結びつかなかったということがあります。</p>
委員	<p>他の市町と話していると、虐待のケースではショートステイの利用のニーズが多いと実感しています。各市町ともに受入先を頑張って確保していただき、米原市についてもかなりの数を確保していただいていると思います。今後ニーズが高まってくる部分で大事な部分だと思います。どうしてもショートステイに合わない場合は児童相談所でという手もあります。情報交換をしながら、マッチしなかったから提供できなかったということのを避けていけるよう方策を検討してもらえればと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。他はいかがでしょうか。</p>
委員	<p>重点施策5の子どもの地域の居場所づくりの推進で、新しく公園を作るということですが、アンケート結果にもあったように冬場は天候が悪く、雨雪でも遊べる屋内施設を作ってほしいという要望があります。この磯公園にはそういう施設がありますか。また今後屋内施設の建設を検討されていますか。</p>
事務局	<p>磯公園については大型遊具を備えた郊外型の公園ですので、雨の日には遊べる施設ではありません。ただし、アンケート調査の中で相当な意見として全天候型で遊べる場所がないという意見をいただいています。どこまで可能かは分かりませんが今後の計画に挙げていかないといけない課題だと思っています。</p>
委員	<p>ぜひ今後の計画に入れていただきたいです。もう一点、重点施策1でまいばらこども家庭センターのチラシを作られて子どもが気軽に相談できるように取り組んでいただいていると思いますが、子ども向けの冊子になっていますか。見た時に子どもが、自分たちが相談できるか迷ってしまう気がしました。親向けだと思いますが、子ども向けにも作っていただけるといいと思います。</p>

会長	アンケート結果を事業に展開していくという部分では子どもが気軽に相談できる場所としてどうかということですが、事務局いかがでしょうか。
事務局	チラシについてはおっしゃる通り、保護者向け、特に乳幼児向けの対象のものになっています。こども家庭センターになったということで18歳までの子どもも相談できますという文言は入っていますが、確かに子ども向けではないと思います。子ども向けについては今後検討していかないといけないと思いました。ありがとうございました。
会長	<p>もちろん保護者が中心でしょうが、子どもも相談できる場所は、電話やラインなど今後考えていただければと思います。他はいかがですか。</p> <p>時間もありますので進めます。議題（5）こども誰でも通園制度試行的事業について、事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	〈 説 明 〉
会長	<p>ありがとうございます。試行の事業ということで、また随時この会議で報告していただけるとのことです。見届けていきたいと思います。よろしいでしょうか。</p> <p>それでは振り返って何かご意見や質問はございませんか。かなり情報量が多いためご意見が出にくいと思います。次の会議が骨子案になりますので、目を通していただきこれを反映したものになっているかが重要です。その際にでもご意見をいただければと思います。時間に追われ、皆様からご意見をいただくことがかなわず申し訳ございませんでした。本日予定していた議題を終了し、事務局にお返しいたします。</p>
事務局	西川会長および委員の皆さま、本日は貴重な審議ありがとうございました。事務局から一点ご連絡いたします。今後の審議会開催予定ですが、策定スケジュールでも説明したとおり、本年度2回目の審議会を10月4日（金）19時から本日と同じ場所で開催しますので、ご出席をお願いいたします。また、第3回目の会議を12月頃、第4回目の会議を3月頃に開催予定ですのでこちらにつきましてもご出席よろしくをお願いいたします。それでは最後になりますが、閉会に当たり、くらし支援部専門員の

<p>寫専門員</p>	<p>寫がご挨拶申し上げます。</p> <p>閉会にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。委員の皆様方には、長時間にわたり審議会の円滑な運営にご協力いただきありがとうございます。西川会長におかれましては、円滑な議事進行をいただき誠にありがとうございました。</p> <p>本日は、現行計画の取組状況についてご報告いたしました。また、こども計画策定に向けたアンケート調査結果の報告や今後のスケジュールについて、かなりの細かな数字や文言でご説明することになりました。先ほど西川会長からもありましたように、次回骨子案の検討を願いますので、ぜひその時に気がつかったことを様々な角度からご意見をいただき骨子案に活かしていきたいと考えております。</p> <p>冒頭の部長の挨拶でもありましたように、「米原市こども計画」は、かなり多岐にわたる子どもたちの計画になります。社会的な情勢も変化をしておりますので大変重要な計画となります。ひとり親家庭や貧困家庭なども米原市でも例外ではなく大変厳しいものもあり、少子化対策も米原市はとて苦勞しています。その取組みを進めるためにも「米原市こども計画」を実のあるものにしていきたいと考えております。さらに子どもの育ちを支える大人への支援を強化していく必要があり、こども計画の中にはそういう意味合いが含まれていると思います。ぜひ引き続きご支援、ご協力、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。簡単ではありますが閉会のご挨拶といたします。遅くなりましたのでお氣をつけてお帰りください。本日はありがとうございました。</p>
<p>事務局</p>	<p>これにて会議を終了いたします。本日はありがとうございました。</p>

<p>会議の公開・非公開 の別</p>	<p>■公開 傍聴者：</p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>一部公開または非公開とした理由</p> <p>()</p>
-------------------------	--

